

# 平成 30 年度ひとり親世帯等実態調査結果の概要

## 1. 調査の概要

### (1) 調査の目的

ひとり親世帯等（母子世帯、父子世帯、両親のない子のいる世帯、寡婦世帯）の生活状況、生活意識等を調査し、ひとり親家庭等に対する福祉行政を推進するための基礎資料を得ることを目的とする。

### (2) 調査方法

郵送で配布・回収

### (3) 調査期間

平成 30 年 7 月 17 日から 7 月 31 日（前回調査は平成 25 年 9 月 17 日から 9 月 30 日）

### (4) 対象者及び回収結果

平成 27 年国勢調査により設定された名古屋市内の調査区から、無作為に抽出した 2,000 地区を指定し、当該地区に居住する住民基本台帳の世帯構成等から調査対象世帯に該当する可能性がある世帯。

母子世帯及び寡婦世帯については各 1 世帯、父子世帯及び両親のない子のいる世帯については全世帯を対象とした。

回答者	抽出数	回収数	回収率
母子世帯	2,000 世帯	611 世帯	30.6%
父子世帯	505 世帯	160 世帯	31.7%
両親のない子のいる世帯	12 世帯	5 世帯	41.7%
寡婦世帯	2,000 世帯	810 世帯	40.5%
合計	4,517 世帯	1,586 世帯	35.1%

## 2. 主な指標の推移

### 【母子世帯と父子世帯の状況】

	母子世帯	父子世帯
1. 世帯数（推計値）	25,986 世帯 (26,147 世帯)	2,973 世帯 (3,721 世帯)
2. ひとり親世帯になった理由	離婚 78.4% (83.0) 未婚 13.6% (12.9) 死別 5.6% (3.5)	離婚 69.1% (69.9) 死別 23.6% (23.9)
3. 就業状況	90.7% (84.3)	90.8% (85.9)
4. 世帯の平均年間総収入	319.3 万円 (249.1 万円)	570.4 万円 (445.9 万円)
5. 名古屋市の施策等で期待すること	①相談事業の充実 69.4% (53.1) ②経済支援の充実 31.0% (41.9) ③子どもの学習・教育支援 16.6% (23.4)	①相談事業の充実 73.1% (55.2) ②経済支援の充実 22.1% (37.0) ③企業がひとり親家庭に対する理解を深めるための啓発活動の充実 10.6% (13.3)

※（ ）の値は、前回（平成 25 年度）の調査結果を表している。

※「世帯の平均年間総収入」は、平成 29 年の 1 年間の収入

### 3. 結果の概要

#### (1) ひとり親世帯の親の年齢 (報告書 P. 13~14、155~156)

	母子世帯	父子世帯
平均年齢	41.6 歳	47.8 歳
10 代	0.2%	0.0%
20 代	8.6%	1.6%
30 代	26.7%	14.2%
40 代	51.6%	40.9%
50 代	12.7%	37.0%
60 歳以上	0.2%	6.3%

#### (2) ひとり親世帯の人員の状況 (報告書 P. 17~19、158~160)

	母子世帯	父子世帯
平均世帯人員	2.98 人	2.75 人
子ども以外の同居者がいない世帯	68.0%	77.0%

#### (3) ひとり親世帯の子の人数 (報告書 P. 20~23、161~163)

	母子世帯	父子世帯
平均人数	1.69 人	1.77 人

#### (4) ひとり親世帯になった理由 (報告書 P. 24~25、164)

	母子世帯	父子世帯
離婚	78.4%	69.1%
死別	5.6%	23.6%
未婚	13.6%	0.0%

#### (5) ひとり親世帯の困っていること (報告書 P. 32~35、170~172)

	母子世帯	父子世帯
困っている ことがある	85.8% <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの教育や将来 : 59.2%</li> <li>生 活 費 : 51.7%</li> <li>仕 事 : 27.5%</li> </ul>	87.0% <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの教育や将来 : 48.1%</li> <li>生 活 費 : 33.3%</li> <li>家 事 : 26.9%</li> </ul>

※内訳は、回答が多かった上位 3 項目を示している。

#### (6) ひとり親世帯の住まい (報告書 P. 40~44、177~181)

	母子世帯	父子世帯
住まい	民営の借家・アパート・賃貸マンション : 36.7%	持ち家 : 44.5%
	持ち家 : 28.7%	民営の借家・アパート・賃貸マンション : 21.1%
	親族と同居 : 15.6%	市営住宅 : 10.2%

※内訳は、回答が多かった上位 3 項目を示している。

(7) ひとり親世帯の就業状況 (報告書 P. 53~58、190~193)

	母子世帯	父子世帯
現在の就業状況	仕事についている：90.7% [雇用されている：84.0% 自営業：6.5% 内職(在宅ワーク含む)：0.2% 仕事についていない：9.3%	仕事についている：90.8% [雇用されている：72.5% 自営業：18.3% 内職(在宅ワーク含む)：0.0% 仕事についていない：9.2%
雇用されている者の雇用形態	正規採用：41.8% アルバイト・パート：41.8% 契約社員：7.9%	正規採用：88.2% アルバイト・パート：3.9% 契約社員：2.6%
ひとり親になった当時の就業状況	仕事についていた：58.2% 仕事についていなかった：41.8%	仕事についていた：97.6% 仕事についていなかった：2.4%

※雇用されている者の雇用形態の内訳は、回答が多かった上位3項目を示している。

(8) ひとり親世帯の年収の状況 (報告書 P. 79~80、209~210)

	母子世帯	父子世帯
世帯の平均年間総収入	319.3万円	570.4万円

(9) ひとり親世帯の養育費の取り決め状況 (報告書 P. 90~93、218~220)

	母子世帯	父子世帯
取り決めをしている	66.4%	53.2%

(10) ひとり親世帯の面会交流の取り決め状況 (報告書 P. 99~103、225~229)

	母子世帯	父子世帯
取り決めをしている	54.6%	52.6%

(11) 離婚する前に知りたかった情報 (報告書 P. 111~112、235)

	母子世帯	父子世帯
知りたかった情報がある	92.0% [経済的支援の情報：69.8% 相談窓口の情報：36.1% 就業支援の情報：26.8%	80.7% [経済的支援の情報：31.3% 子どもの学習・教育支援の情報：28.9% 子どもの保育施設等の情報：20.5%

※内訳は、回答が多かった上位3項目を示している。

(12) ひとり親世帯の子どもについての悩み (報告書 P. 113~115、236~237)

	母子世帯	父子世帯
悩みがある	83.0% [ 教育・進学 : 67.5% し っ け : 30.9% 育 児 : 19.2%	76.6% [ 教育・進学 : 63.7% し っ け : 29.8% 就 職 : 19.4%

※内訳は、回答が多かった上位3項目を示している。

(13) ひとり親世帯のワーク・ライフ・バランスの悩み (報告書 P. 140~142、257~258)

	母子世帯	父子世帯
悩みがある	83.8% [ 精神的にゆとりがない : 39.3% 仕事が忙しくて、子どもと 接する時間が少ない : 33.3% 仕事が忙しくて、家事等、 家のことに手がまわらない : 32.6%	81.0% [ 精神的にゆとりがない : 33.3% 仕事が忙しくて、子どもと 接する時間が少ない : 31.4% 仕事が忙しくて、家事等、 家のことに手がまわらない : 30.5%

※内訳は、回答が多かった上位3項目を示している。

(14) ひとり親世帯の福祉施策の利用状況 (報告書 P. 145~148、261~264)

	母子世帯	父子世帯
利用した ことがある	ひとり親家庭等医療費助成 : 85.2% 児童扶養手当 : 82.4% 名古屋市ひとり親家庭手当 : 81.6%	児童扶養手当 : 46.7% 名古屋市ひとり親家庭手当 : 44.0% 愛知県遺児手当 : 38.3%

※内訳は、回答が多かった上位3項目を示している。

(15) ひとり親世帯の名古屋市の施策等で期待すること (報告書 P. 151~153、265~266)

	母子世帯	父子世帯
期待 する こと	相談事業の充実 : 69.4%	相談事業の充実 : 73.1%
	経済的支援の充実 : 31.0%	経済的支援の充実 : 22.1%
	子どもの学習・教育支援 : 16.6%	企業がひとり親家庭に対する理解 を深めるための啓発活動の充実 : 10.6%

※内訳は、回答が多かった上位3項目を示している。